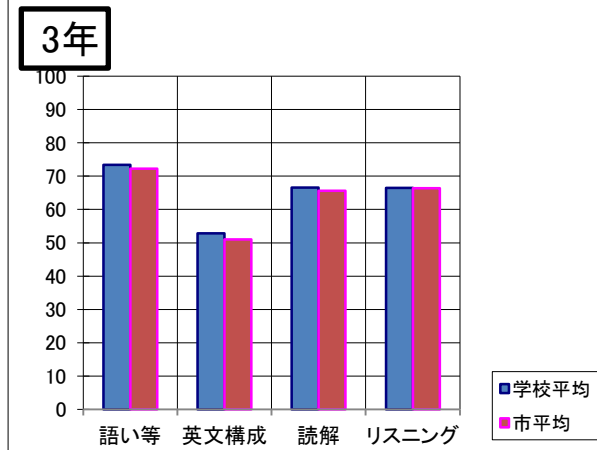


「英語能力判定テスト」結果の概要と今後の取組

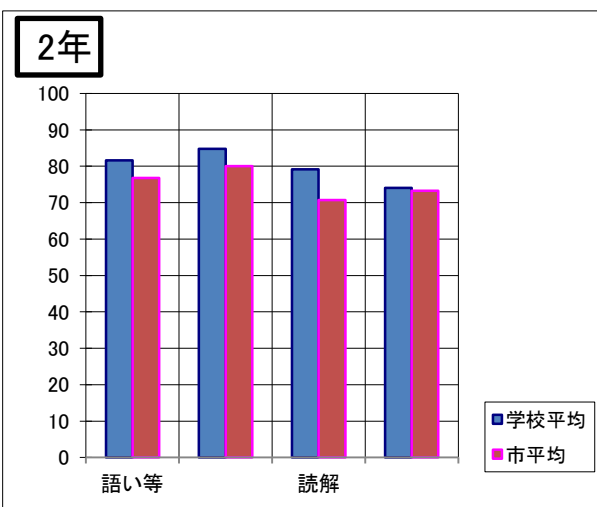
3年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	73.4	52.8	66.6	66.5
市平均	72.2	51	65.6	66.4

(%)



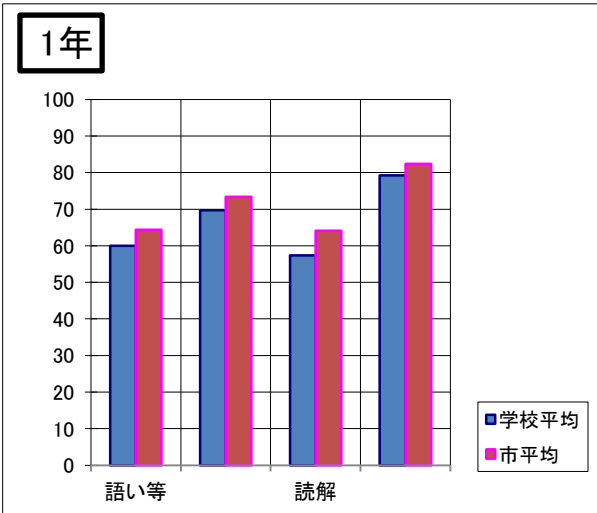
2年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	81.6	84.8	79.2	74.1
市平均	76.8	80	70.7	73.3

(%)



1年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	60	69.7	57.4	79.2
市平均	64.4	73.4	64.1	82.4

(%)



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年

英検3～5級レベル:スコア 0～460点

《結果の概要》

「語い」の分野の正答率は7割以上と高い一方、「英文構成」については、5割程度にとどまっている。25%の生徒が英検3級程度の学力を有している。

《結果をふまえた今後の取組》

語いの定着に関しては、反復練習など基礎・基本の定着のための取り組みが一定の効果をあげていると考えられるため、継続して取り組む。「英文構成」は、語順、文法事項を復習し、「読解力」の向上につなげる。

2年

英検4～5級レベル:スコア 0～400点

《結果の概要》

「語い等」「英文構成」の分野の正答率は8割以上と高い一方、「リスニング」に課題がある。「聞くこと」の指導を充実させることが重要である。

《結果をふまえた今後の取組》

語いの定着においては反復練習などが一定の効果を上げている。今後は文法活用力の強化を図り、「読解力」の向上につなげる。「リスニング」力向上のために、C-NETを活用して実際に英語を使う機会を増やし、英語を聞いて理解する活動を増やす。

1年

英検5級レベル:スコア 0～340点

《結果の概要》

「リスニング」の正答率については8割と高い一方、「読解」については6割以下にとどまっている。「読むこと」の指導を充実させることが重要である。

《結果をふまえた今後の取組》

語いについては、反復練習や単語テストを今まで以上に行い、語い力の定着を図る。また語い力の定着とともに、語順、文法事項を復習して「英文構成」「読解」の力を向上させる。